

学友会への早期入会で特典をご用意!

3月中に入会すると...

① 〈市大生協で利用できる〉

**1,000円分の
生協利用券プレゼント**

② **学研災保険4月1日から有効**

※ 各種キャンペーンの詳細はページ最後をご参照ください

未来を切り開く すべての学生を 学友会は支援します

キャリアデザイン・就活サポート

クラブ活動支援と優秀者顕彰

学研災傷害保険自動加入

保護者交流支援と
同窓会加入

短期留学と
学会発表支援

1 新入生・保護者の皆様へ

- ・ 学長・会長よりごあいさつ P 2
- ・ 保護者会員からのメッセージ P 3

2 Start! 大学生活

- ・ 学友会イベントスケジュール P 4
- ・ 顕彰 受賞者から新入生へ P 6
- ・ クラブ・サークル活動支援 P 9
- ・ キャリアデザインと就活サポート P10
- ・ 短期留学支援と学会発表支援 P11
- ・ 手続き要らず!安心の学研災保険加入 P12
- ・ 学生教育研究災害傷害保険について P13
- ・ 学友会の支援事業一覧 P14
- ・ 同窓会の活動 P15

3 保護者交流支援

- ・ 保護者交流イベント P16

4 学友会入会の流れ

- ・ 入会手続きフローチャート P18
- ・ 学友会費一覧と内訳 P19
- ・ 郵便払込用紙への記入方法 P20
- ・ 会費の納入方法について P21
- ・ よくある質問 P22
- ・ 大阪市立大学学友会会則(一部抜粋) P24



学友会名誉会長
大阪市立大学学長
金 児 暁 嗣

晴れて本学に入学される新入学生・新入大学院生の皆さま、そしてこの日を心待ちにしてこられた保護者の皆さま、ご入学・ご進学おめでとうございます。皆さまが本学の構成員となられたことを心より歓迎いたします。

大阪市立大学は、平成18年4月から公立大学法人が設置する大学となり、大学設立の理念のもと、法人として、自ら目標と計画を策定し、自らの責任で運営を行っております。運営の自由度・裁量が増した反面、その責任は重いものがありますが、これまで以上に教育の質の向上に努め、教職員が一体となって大学運営に取り組んでいます。

このような中、大学を物心両面から支援しようと、平成17年に、卒業生、現職教職員、退職教職員、学生、院生、保護者をはじめ、大学を支援する意志を持つすべての方々が構成する大規模な大学支援組織「学友会」が発足し、この3年間、大学の発展のために様々な支援活動を行っていただいております。

今年の4月から、クラブ・サークル活動への助成、顕著な成果をおさめた学生の顕彰、保護者間の交流支援活動など、多種多様な支援活動を続けてこられた育桜会が学友会に統合され、大学支援活動をより大きな組織、より大きな規模で行っていただくことになりました。育桜会が築いてこられた保護者と大学との家庭的なつながりと親交が、学友会のあらたな活力と発展をもたらすものと確信しているところです。

今後も、大阪市立大学のより一層の発展のためには、皆様方のご協力は不可欠でございます。学友会へのご理解とご支援を是非ともお願いいたします。



学友会会長
商学部第1期卒業
ユニ・チャーム株式会社
取締役会会長
高 原 慶 一 朗

ご入学おめでとうございます。新入生の保護者の皆様にも心からお祝い申し上げます。

学友会は発足して4年目を迎えます。学友会では、入学後の皆様に人生の目標を定め、大学での勉強計画をしっかり築いて頂くために、キャリアデザイン・就活支援事業等、様々な支援活動を、大学学生支援課と協力しながら進めております。

私は学生時代からビジネスで身を立てる決意をし、「高志創造」の精神で生活者の皆様の不便を解消する商品を開発・提供することを目指してユニ・チャームを創業しました。そしてナンバーワン企業になることに「挑戦貫徹」し、また、共に仕事をしてきた仲間や指導していただいた諸先輩方に「感謝報恩」の念をいつも抱き続けてきました。

この私のキャリアデザイン観のお陰で、現在の私があると思っております。

学生の皆様は、大学での学びでもクラブ・サークル活動でも高い目標を立て、新しいことに挑戦してください。一旦志したらそれを貫き続ける「挑戦貫徹」の志をもってほしいのです。また、学ぶ中で共に志を高め合える生涯の友を得てください。生涯の友を作るには、それにふさわしい人間にあなた自身なることが必要でしょう。大学生活の中で出会った先輩、同輩、後輩など多くの友や出来事にいつも感謝する心を持ち、向上し続けてほしいものです。

「高志創造」、「挑戦貫徹」、「感謝報恩」のキーワードを、新入生諸君への励ましの言葉に代えて贈ります。

学友会が皆様のお役に立つことをいつも願っております。



育桜事業
保護者交流部門 代表
岩 間 み どり



新入生の皆様ご入学おめでとうございます。保護者の皆様には、晴れ晴れとした喜びの日を迎えられたこととお祝い申し上げます。私は、学友会の保護者交流部門を担当させていただいております岩間みどりと申します。

晴れやかなお気持ちと共に 大阪市立大学とはどんな大学だろう。どのような環境で学生達は学んでいくのだろうと、期待と不安を持っておられると思います。私も同じような想いでしたが、学友会の行事などに参加し、色々経験をさせていただく中で大阪市立大学の自由闊達な気風を実感して参りました。

学友会は卒業生、教職員、退職教職員、保護者など大学関係者が一丸となって大阪市立大学で学ぶ学生のキャンパスライフをより充実させることを主な目的に設立された大学支援組織です。学生達は学友会から就職活動支援、保険加入、クラブ・サークル活動支援、成績優秀者の顕彰、短期留学支援、など様々な物心両面からの支援を受けています。

また、学友会には保護者の皆様に参加いただく交流会がございます。保護者も、交流会を通じて会員相互の親睦を図ると同時に金児学長を始め多くの先生方、先輩の皆様と親しくお話をさせていただく機会があり、大学の方針や施策に関する情報に接すると共に、最近の就職状況や就職対策など学生を取り巻く状況を学ぶことも多々ございます。

さまざまな方面で活躍する若者の事例をお聞きし感激することもございます。昨年度は3回の交流会「講演会 大阪と万葉集」「大阪市立大学附属植物園見学と講演」「天満天神繁昌亭見学」が開催され、多くの方々と楽しい時間を持つことができました。今年も楽しく学べる交流会を企画しております。

新入生の保護者の皆様には是非、学友会にご入会いただき、我が子達が学ぶ大阪市立大学のキャンパスライフを共に考え、楽しんでいただければと思っています。

未来に羽ばたく学生たちの大きな支援となりますよう、学友会へのご協力をお願いいたします。

学友会の支援活動と大学生活《前期》

<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学共催 学生国際交流会 大学共催 各種講座 学部別 学友会のご案内 	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 行事支援 市大ボート祭 大学共催 各種講座 IT活用講座、コミュニケーション講座 大学生活におけるキャリアデザイン講座 自己分析講座
<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学院学生旅費等補助 選考結果発表 第1期 定例評議員会 大学共催 各種講座 公認会計士講座、社会保険労務士講座 	<p>7月</p> <p>《前期試験》</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学共催 各種講座 英語スキルアップ講座
<p>8月</p> <p>《オープンキャンパス》</p> <ul style="list-style-type: none"> クラブ・サークル助成金贈呈式 	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学院学生旅費等補助 選考結果発表 第2期 育桜事業だより発行

各行事の名称および時期は変更になる場合があります。

学友会の支援活動と大学生活《後期》

<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 学友会報発行 大学共催 就活支援 業界説明会 大学共催 各種講座 臨床心理士基礎講座、弁理士講座 就職サイト活用講座、キャリアセミナー 	<p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> 学友会顕彰式典 行事支援 銀杏祭 大学共催 就活支援 業界説明会 大学共催 各種講座 英語スキルアップ講座 キャリアセミナー
<p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学共催 『留学生のつどい』 大学共催 就活支援 業界説明会 大学共催 各種講座 面接対策、グループディスカッション 	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学院学生旅費等補助 選考結果発表 第3期 大学共催 就活支援 業界説明会
<p>2月</p> <p>《後期試験》</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学共催 就活支援 業界説明会 延べ300社が市大に集結する説明会 	<p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期留学支援結果発表 大学共催 就活支援 業界説明会 延べ300社が市大に集結する説明会 生協・学友会共催 新入生説明会 新入生・保護者対象 学内見学会

スケジュールは平成19年度行事から一部抜粋。

● 優秀成績賞 〈学部部門〉



商学部 3回生
木村 公美さん

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

私が賞を頂いたのは1回生の前期試験の後でした。その時は賞の存在を知らなくて、普通に勉強していたつもりだったので、受賞したときは驚きのほうが大きかったです。親や友人からお祝いの言葉を貰い、徐々に実感が湧いて嬉しかったのを覚えています。高校までとは違う大学での勉強の仕方を掴みかねていたのですが、この賞を得たことで自信が持てそれ以降の勉強に意欲が持てました。



顕彰受賞おめでとうございます



注) 学友会顕彰事業は平成17年11月23日、『奨励賞』・『優秀学生賞』として学部学生・大学院学生を顕彰。平成18年度から二つの賞を統合し、『優秀成績賞』として学部4回生、大学院学生前期博士課程2回生を顕彰しました。

● 優秀成績賞 〈学部部門〉



経済学部 3回生
岡墻 希美さん

私が学友会奨励賞をいただいたのは、1回生の時でした。

初め、その連絡を聞いた時は「この私が??」という正直信じられない気持ちでしたが、とても嬉しかったことを覚えています。あれから3年が経ち4回生になった今、学生生活を振り返ってみても、この賞は学業に励む上で私の原点であり、いつも励みであったことは間違いありません。学友会は学生一人一人を大切に、そして様々なところから支援してくれる存在だと思います。



法学部 3回生
稲川 陽乃さん

学友会から表彰して頂いたのは、1年生の秋でした。

当時私は大学の授業にも慣れ、少しずつ気の緩みが生じていたように思います。そんな中、多くの人前で表彰して頂いたことは、私に大学に入ったばかりの頃の新鮮な気持ちを思い出させてくれました。これからも表彰に恥じぬよう頑張っていこうと思います。今後も学友会がその活動によって多くの学生の意欲を生み大阪市立大学をより良く発展させる力になることを期待しています。

● 優秀成績賞 〈大学院部門〉



経営学研究科
前期博士課程 2回生
松本 紗矢子さん

私は、商学部4年生と大学院経営学研究科前期

博士課程2年生のときに、学友会から優秀成績賞をいただきました。受賞は思いもよらないことで、感慨深いものがありました。今でも連絡を受けたとき、そして顕彰式典のときの喜びが、鮮やかな記憶となって思い返され、励みになっています。努力した科目は、いつまでも心に残るものです。大学で、「これは自信がある!」といえる分野をつくってみてはどうでしょうか。



文学研究科
前期博士課程 1回生
新谷 和之さん

私は学部3、4年生の時に顕彰を受けました。

知らせを受けた時は、「まさか私が」という驚きの気持ちで一杯でした。ともあれ、日頃の学習への取り組みが評価されたことは大変うれしく思います。二度の顕彰は、現在に至るまで私の学業・研究の励みになっています。学問への真摯な取り組みを評価する顕彰制度は、大学全体の学問水準の向上に寄与すると考えます。学友会には、今後もこの制度を継承・発展させていただきたいです。

注) 平成20年2月時点での所属・学年を掲載しています。

● 学友会賞



H19 経済学部卒業
小林 寛美さん

この度は学友会賞という素晴らしい賞を頂きましてありがとうございます。

私は去年の9月に横浜で行われましたシンクロワールドカップにおきましてチーム・コンビネーションの2種目に出場し、銀メダルをいただくことができました。

この大会は日本開催ということもあり、多くの方々に応援していただきました。そしてこの学友会・市大の皆様からも、たくさんの応援、ご協力をいただき、そのおかげで思い切り泳ぐことができ、本当に嬉しく思っています。今後はこの賞を励みに、北京オリンピックでのメダルを目指してより一層がんばっていきたいと思います。ありがとうございました。



平成19年度顕彰

優秀成績賞 学部学生 32名・大学院学生 16名
優秀教育賞 2名 学友会賞 1名 高原賞 1団体

この他に、優秀な課外活動成績を収めたクラブ・サークルの15個人・団体、また、難関の資格試験に合格した6個人に対して「育桜会」から顕彰されました。



● 課外活動助成金贈呈式 <クラブ・サークル活動助成>

平成19年度のクラブ活動支援は、大阪市立大学教育後援会「育桜会」に委託して実施されました。その助成金贈呈式は、昨年の8月7日、杉本キャンパスの全学共通教育棟で行われ、大学祭実行委員会をはじめ、学術探検部、競技ダンス部、三大学学生研究討論準備委員会、交響楽団、硬式野球部、弓道部、馬術部、ボート部、ラグビー部、日本拳法部、女子ラクロス部、医学部水泳部など合計90団体に行事助成金・課外活動助成金が贈呈されました。



平成19年8月7日
児玉隆夫 育桜会会長より贈呈



弓道部



応援団



交響楽団



F.L.D (ForeignLanguageDepartment)

贈呈クラブの写真は『育桜会だより』より一部抜粋

「育桜会」は、平成11年度に保護者・卒業生によって学生の諸活動への支援・助成を通じて大阪市立大学の教育の発展充実に寄与することなどを目的に設立され、平成19年度まで事業を継続してきましたが、平成20年4月より「学友会」に統合されました。

学友会は、キャリアデザイン・就職支援を重点事業とし、大学との共催により質の高い人生設計に役立つ講座やイベントを提供します。

● 就職活動サポート

大学と共催で、就職の基本となる面接セミナーや就職ガイダンス、また、延べ4週間にわたり、約450社の企業案内ブースを設け、「業界研究会・説明会」を実施します。延べ1000人を超える学生の参加者があります。

また、将来の就職のため自己のキャリアを積むことを心がけ、1回生のときから望みの就職ができるよう備えることが重要です。このため、4月から受講できる「コミュニケーションスキル講座」、「自己分析講座」、「パソコンスキル講座」なども提供します。



● キャリアデザイン講座

「大学で何を学ぶか」を考えるときには「自分の人生をどう過ごすか」を考えなければなりません。

質の高い人生の計画的な選択をサポートするものとして、キャリアデザインに関するセミナーなどを年間約30講座開催。資格取得に関する基礎的な解説や、職業・ライフスタイルの紹介、ネイティブ講師による英語で聴く・考える・話す講座を開催します。また、市大の教員や卒業生による「キャリアセミナー」では、普段聞くことができないような貴重な体験談や、講師の人生観を通しての幅広い価値観を養うことを応援します。

キャリアデザインとは?

『キャリア』とは本来職業生活を意味する言葉ですが、現在の社会において自身のキャリアを設計(デザイン)するということは、自分がどのような人生を送るのか、また何を實現したいのかを分析し、自分なりの人生観・職業観を形成して計画的に道筋を立てることをいいます。



● 短期留学支援 <平成19年度>

母国での生活のありがたさを実感しながら、英国で出会った人からさまざまな刺激を受けました。

商学部4回生 高畑 紗代子さん

私は英国の大学で約10ヵ月間の留学生活をしました。異国での講義履修や生活を通して多くのことを学びました。まず、私の履修した「グローバルイノベーション開発学」という講義では主に実践的で多様な内容で興味が広がり、それをもとにグループワークでメンバー間のディスカッションを行い、発表やレポート執筆という課題に取り組むものでした。学生同士で主張し合い、知識を共有し、自ら答えを考え出していく過程に途惑いましたが、全く異なる背景をもつ学生の意見に理解を試みるという貴重な経験となりました。また、英国生活や多様な国籍の留学生との交流によって、海外から母国を客観的に見直すようになりました。日本では当然と考えていたことが、海外では当然ではないこともあると気付かされ、母国での生活のありがたさを実感しながら、英国で出会った様々な人に様々な刺激を受けました。その他、少なくとも留学前よりは語学能力を向上させることができ、非常に充実した日々を過ごしたと感じております。この経験を将来に生かせるよう、努力していきたいです。



● 学会発表支援 <平成19年度> (事業名: 大学院学生旅費等補助)

学友会の支援事業はグローバルなものも整備され、より魅力的なものになっています。

工学研究科後期博士課程3回生 遠藤 徹さん

私は現在、大学院工学研究科の後期博士課程に在学し、沿岸海域の環境問題、特に、海中の溶存酸素環境が著しく劣化する貧酸素化問題の解決研究に取り組んでおります。大学院の研究活動において、学会での研究発表はかなりのウェイトを占めます。私は学友会から国内学会に2件、国際学会に1件の旅費補助を受け、さらに海外論文集に発表した論文に対して優秀学生論文賞をいただきました。学会参加は、研究成果を公表するための重要な場ではありますが、それと同時に、他大学の学生や先生方、関連機関の専門家との交流の場でもあります。私にとってはこの研究者との交流が、今の研究に非常に役に立っております。

学友会が創設されたのは私が前期博士課程に入学して間もない時であり、当初は事業趣旨をあまりわかっておらず、正直なところ入会するか迷っていましたが、しかし入会して学友会の支援事業により、多くの学会へ参加し多くの人と交流を図ることができ大変感謝しています。今後さらに支援事業が充実し、多くの学生が大きな支援を受けられることを期待しております。



学友会に入会した方は、学友会会費の振込日の翌日から有効となる「学生教育研究災害傷害保険(学研災)」の加入者となります。加入手続きは大学の学生支援課と連携して学友会が行います。

また、学部・研究科によっては¹「学研災付帯賠償責任保険」への加入が義務付けられています。その場合も学友会が「学研災」と一緒に加入手続きを代行します。

事故発生から保険金が支払われるまで

事故発生

1. すぐに大学の担当窓口(学生支援課)へ事故の報告

治療期間

治癒したら

2. 保険金請求手続(書類の作成)

大学窓口で保険金請求書類の用紙をもらって
各種証明印をとりつけ、請求書に必要事項記入
医師の診断書(または治療状況申告書)

指定会社へ
送付

保険会社手続期間(本人や大学・医師などへ照会や連絡)

3. 保険金の受領(口座振込または大学から手渡)

¹ 『学生教育研究賠償責任保険』の学友会員加入対象
(学部)生活科学部
(学部)医学部 医学科(5回生時から2年間)
(学部)医学部 看護学科[生協による学生賠償責任保険へ加入]
(大学院)法学研究科 法曹養成専攻(2年制・3年制)
(大学院)生活科学研究科 臨床心理専攻

1. 有効期間

例) 4年制大学の新入学生の場合

3月25日に学友会へ入会(入金)した場合

本年の4月1日から4年後の3月31日まで

例) 4年制大学の2年次編入学生の場合

5月15日に学友会へ入会(入金)した場合

本年の5月16日から2年後の3月31日まで

2. この保険の対象となる傷害

(1) 学生教育研究災害傷害保険普通保険

正課を受けている間
学校行事に参加している間
以外で学校施設内にいる間
学校施設外で大学に届け出た課外活動
(クラブ活動)を行っている間

(2) 通学中等傷害危険担保特約
(学友会員は特約コース加入です)

通学中
学校施設等相互間の移動中

3. 保険金の種類と額

(1) 死亡保険金(事故の日から180日以内に死亡したとき)

種別	保険金額
正課中・学校行事中	2,000万円
「正課・学校行事以外で学校施設にいる間」 「課外活動中(クラブ活動中)」, 「通学中・施設間移動中」	1,000万円

(2) 後遺障害保険金(事故の日から180日以内に後遺障害が生じたとき)

種別	保険金額
正課中・学校行事中	程度に応じて90万円~3,000万円
「正課・学校行事以外で学校施設にいる間」 「課外活動中(クラブ活動中)」, 「通学中・施設間移動中」	程度に応じて45万円~1,500万円

(3) 医療保険金(医師の治療を受けたとき)入院加算金(180日を限度).....入院1日につき4,000円

種別	保険金額
正課中・学校行事中	6,000円(治療日数による)
特約加入者の通学中・学校施設等相互間の移動中	15,000円(治療日数による)
上記以外の学校施設内・学校施設内外での課外活動中(クラブ活動中)	3万~30万円(治療日数による)

4. 異動(転部・退学・休学)の場合の手続

(1) 学友会員が異動する場合は学友会事務局までお知らせください。
別途手続き(保険料支払等)は必要ありません。

1回生に再度入学する場合は新たな学友会入会手続きが必要です。

このページでは簡易記述(平成19年度版)となっております。学生教育研究災害傷害保険・同付帯賠償責任保険についての詳細は、入会後に郵送される「加入者のしおり」をご参照ください。



キャリアデザイン・就職支援

普通の授業では得られない、キャリアデザインや資格取得に役立つ様々な講座を提供します。また、大学との共催により、面接セミナーや就職ガイダンス、業界説明会を開催し、就職活動のお手伝いをします。



顕彰

優秀な学業成績を修めた学生や、クラブ・サークル活動によって大学の名声を高めた学生を顕彰します。



クラブ・サークル活動支援〈育桜事業〉

学生主催の各種行事の経費、がんばるクラブ・サークルの活動費を助成します。



保険加入支援

通学中の事故傷害も補償する「通学中等傷害危険担保特約付帯」の「学生教育研究災害傷害保険」への加入費を負担します。



短期留学支援

大阪市立大学と国際交流協定を結んでいる外国の大学との交流において留学旅費の一部を補助します。



大学院学生旅費等補助

大学院学生の勉学・研究意欲の向上と優れた成果の創出を目指し、国内および国外で開催される学会、研究会や国際会議に必要な旅費等を補助します。



学生国際交流支援

日本人学生と外国人学生との交流の場を設け、国際親善を深め、国際感覚の育成を図ります。



緊急就学支援

就学維持が困難になった学生に対して、正規の就学援助制度を受けるまでの期間、学費等の緊急支援を貸付により行います。



学部・研究科支援

学部・研究科等における特色ある教育研究活動を支援するため、それに必要な助成を行います。



保護者交流支援

保護者参加の各種イベントを大学内外で開催し、保護者間や大学教職員との交流を促進します。

有恒会(商・経・法・文の同窓会)、理学部同窓会、工学部同窓会、医学部同窓会、生活科学部同窓会、看護系同窓会よつば会があり同窓生の交流と親睦を深めるとともに、(1)卒業生の親睦会の開催(2)卒業生間の情報交換(3)会報の発行(4)ホームページの運営(5)就職支援活動などの事業を行っています。
学友会に入会された学生は、卒業後は各学部 **同窓会の正会員** となります。

大阪市立大学同窓会ネット URL <http://www.osaka-cu.net/>

有恒会(事務局 06-6605-2087) 会長: 竹山 健二(昭和41年商学部卒)

創立118年の歴史を有し、会員数4万人以上、国内24・海外10の支部をもつ同窓会で、多くの会員が各界で活躍しています。商・経・法・文の学生が学友会に入会すると自動的に有恒会準会員となり、学生会員向けの会報「就職特集号」が毎年届きます。また、準会員の就職支援のため、田中記念館内に就職相談室を常設しており、年間を通じて多くの学生が訪れます。

理学部同窓会(事務局 06-6605-3418) 会長: 児玉 隆夫(昭和41年物理学科卒)

理学部同窓会は、今年(2008年)3月に総会を開催し、新しい会則の下に再発足します。実施予定の学生支援事業として、学部学生・大学院学生を対象に理学分野の最先端の学術講演会や談話会を年6回以上開催する予定です。

工学部同窓会(事務局 06-6607-8373) 会長: 田守 芳勝(昭和38年応用物理学科卒)

工学部学術情報センター内に事務室をおき、現役学生と卒業生との連携を図り、同窓会名簿・会報の発行、講演会・懇親会を開催しています。また、後期博士課程入学者に対し修学資金援助制度を設けています。

医学部同窓会(事務局 06-6645-2936) 会長: 大島 久明(昭和36年卒)

昭和19年医学専門学校開設、昭和22年市立医大予科が開設されて今日に至っています。同窓会員数4千人余りで、機関紙“仁濤”を年3回発行。学生に対する表彰制度(仁濤賞)として文化およびスポーツ領域で顕著な業績をあげた学生をたたえ顕彰しており、医学部との連携強化および積極的支援として、卒前医学教育の名目で卒業生が経営している診療所の協力を得て診療見学を実施しています。

生活科学部同窓会(事務局 06-6605-3418) 会長: 平野 久美子(昭和34年食物学科卒)

会員は大正・昭和時代からの卒業生を含め1万人以上。学友会入会と同時に学生時代より準会員として登録されます。卒業後は一生涯、同窓生として学部・大学院の発展に資すると共に先輩・後輩相通じながら同窓生同士の親睦をはかっていきます。

看護系同窓会よつば会(事務局 06-6645-3511) 会長: 津村 寿子(昭和37年看護専卒)

平成13年11月11日に、医学部附属看護専門学校、看護短期大学の卒業生で同窓会よつば会を結成し、第1回の合同同窓会が開催されました。平成17年に保健専門学校の卒業生、平成20年に医学部看護学科の卒業生、看護学研究所の在校生を加え、よつば会はさらに拡大・発展し、大阪市大の看護系同窓会として、先輩後輩との交流を通して、講演会・懇親会を開催しています。

● 実施イベント 〈平成19年度〉

平成19年度は保護者交流企画として3イベントを実施。延べ200人以上の保護者会員が参加されました。



第1企画 平成19年10月

『大阪と万葉集講演会』

第2企画 平成19年11月

『理学部附属植物園の見学と講演』

第3企画 平成20年1月

『天満天神繁昌亭(上方落語定席) 昼席鑑賞と懇親の夕べ』

思いがけない出会いや、子どもと共通の話題もたくさん得ることができました。

商学部3回生保護者 亀井 照子さん

ご入学おめでとうございます。校友会へは、学校の様子が少しでも分かればと思って私は入会させて頂きました。この3年間ほとんどの企画に参加しましたが、一番嬉しく思ったのは、総会などの後、金児曉嗣学長・児玉隆夫前学長と親しくお話出来た事です。そして各学部の教授の方々、卒業されても今なお市大のために尽力して下さっている先輩方との楽しいお話は、私にとって新しい自分を見つけ出す機会となり、子供と共通の話題もたくさん得ることができました。また、保護者交流会に参加することによって、保護者の方々と一緒に、偶然にも子供同士が同じクラブだったり、学部が同じだったりして、思いがけない出会いがありました。

今年、息子は4回生になり、就職活動真只中です。校友会の企画「キャリアデザイン早期確立の必要性について」という、就職活動についての座談会に参加したことで、安心して子供を見守っています。あと1年、残り少ない学校生活を、校友会を通じて息子と一緒に楽しみたいと思います。新1回生の保護者の皆様、お会い出来るのを楽しみにしております。

保護者の声



進学、就職、アルバイトなど、心配していたことを、多くの父母の方と話すことができました。

工学部3回生保護者 能美 正義さん

この度は、保護者交流企画『天満天神繁昌亭(上方落語定席) 昼席鑑賞と懇親の夕べ』に参加させていただきありがとうございました。保護者交流イベントで、このような企画を毎年されているのを知り参加したいと思っていました。現在、長崎県在住なので関西方面に行く機会があまりなく、学校や子供たちの事が知りたくて、また、テレビで見る事はあっても実際の上落語を生で鑑賞できるという点も魅力のひとつで参加しました。懇親会では多くの父母の方と、心配していた進学、就職、アルバイト等のことを話すことができました。子供が話していた「まじめな子が多いんだ!」というの、うなずけました。残念なことに九州での大阪市立大学の知名度は低く、もっと大学の内容が伝わればなあと考えています。

今後このような企画がされれば、その時はまた夫婦二人揃って参加したいと思います。有意義な時間が持てたことを心より感謝申し上げます。

保護者の声



益々の充実をめざすこの大学を、保護者として応援できるのは幸せなことです。

文学部3回生保護者 島崎 穂里さん

文学部3回生の次女が和歌山県立向陽高校で受けた村田正博先生の高大連携出張授業がたいへん興味深いお話だった由。ご案内をいただいて、ぜひにと、夫と申し込みました。会場の、皆が「がくじょう」と呼ぶ、立派な学術情報総合センターに初めて入りました。一階の文化交流ゾーンは学生・一般・高校生も利用していました。

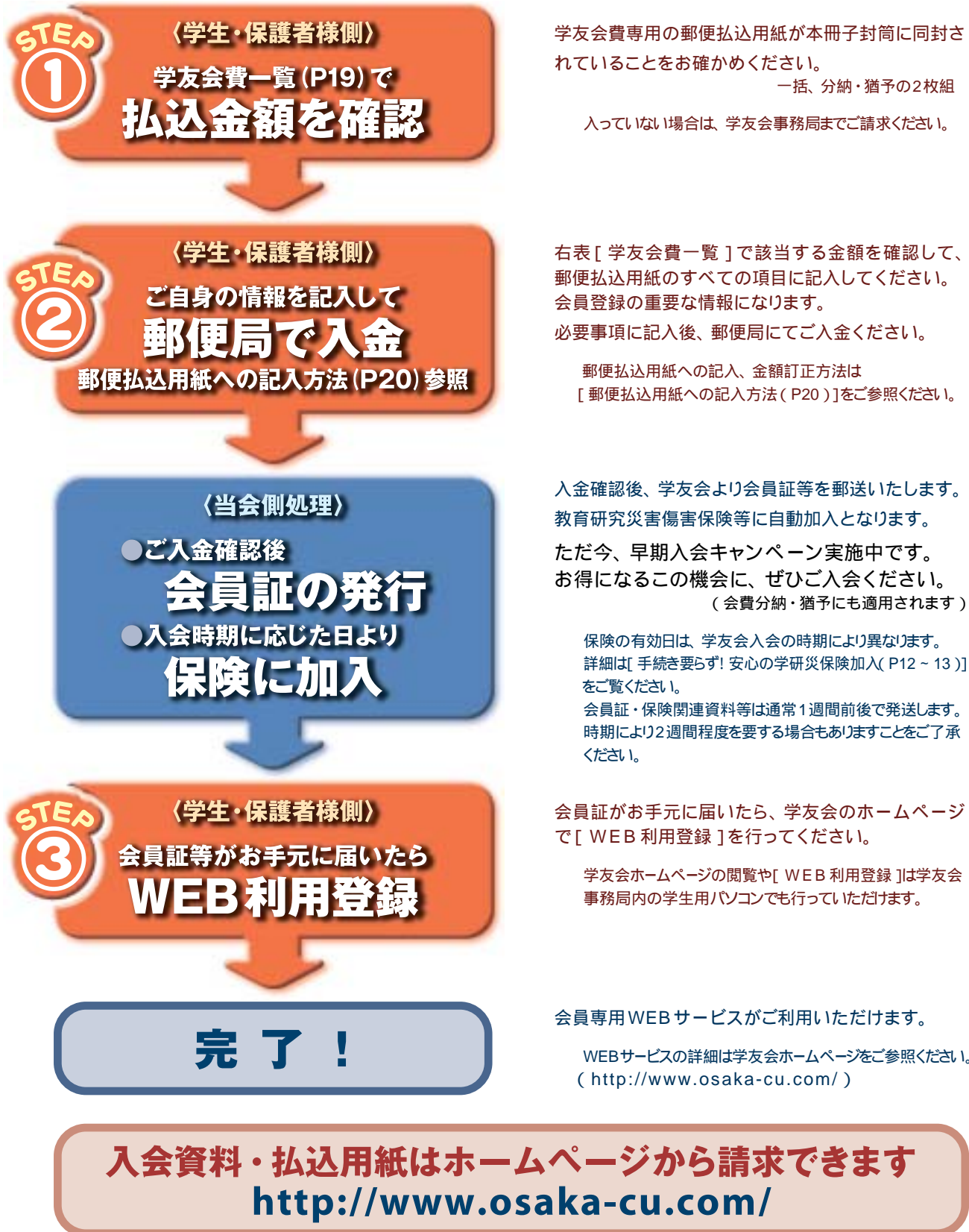
講演では、なんとも楽しそうにお話をなさる村田先生。耳新しい研究内容も披露なさりつつ、万葉集の歌を平易な表現で読み解いてくださり、居眠りをせずメモを取りながら聴講しました。さぞ学生に人気のある先生でいらっしゃるでしょう。

懇親会は田中記念館で、お世話役のみなさんをはじめ、教職員・教職員OB・保護者・同窓生の方々の大学に寄せる想いの一端をお聴きし、一緒にした保護者が、「いい大学ですね」とおっしゃるのをうれしく聴きました。夫と私は、1979年文学部卒で応援団OB。益々の充実をめざすこの大学を、保護者として応援できるのは幸せなことです。

保護者の声



● 入会手続きについて簡単なステップでご紹介します



● 会費一覧

【表1】 はじめて学生会員になる方

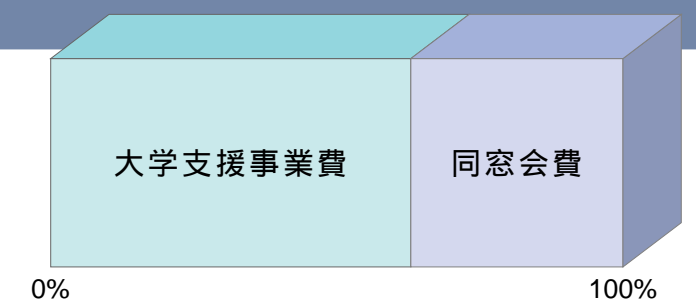
学生区分		在学期間等	会費金額(円)
学部学生	1 回生(医学部医学科を除く)	4 年制	80,000
	2 年次編入	3 年間	60,000
	3 年次編入	2 年間	40,000
	医学部医学科	6 年制	100,000
大学院 (医学研究科を除く)	後期博士課程	2 年制	40,000
	前期博士課程	3 年制	60,000
大学院 医学研究科	修士課程	2 年制	40,000
	博士課程	4 年制	70,000
専門職学位課程		2 年制	40,000
		3 年制	60,000
再入学・研究生		X 年制	20,000 の X 倍

【表2】 進学・編入等により継続して会員になる方

学生区分		在学期間等	会費金額(円)
学部学生	1 回生(医学部医学科を除く)	4 年制	40,000
	2 年次編入	3 年間	30,000
	3 年次編入	2 年間	20,000
	医学部医学科	6 年制	50,000
大学院 (医学研究科を除く)	後期博士課程	2 年制	20,000
	前期博士課程	3 年制	30,000
大学院 医学研究科	修士課程	2 年制	20,000
	博士課程	4 年制	35,000
専門職学位課程		2 年制	20,000
		3 年制	30,000
再入学・研究生		X 年制	10,000 の X 倍

● 会費内訳

右グラフは平成18年度決算額を基に作成した新入生入会者の学友会費の内訳です。



●平成20年度 学部新入生用

02 大阪 払込取扱票 通常払込料金 加入者負担 009504 296924 80000

大阪市立大学 学友会

2008年 4月 558-8585 TEL. 000-1234-5678
2012年 3月 大阪 大阪市住吉区杉本3-3-138
商 大阪市立大学 高原記念館 1階南側

入学年 3年次 新規入会
分納 猶予 大阪市立大学 高原記念館 1階南側

イ子ダイ サロウ 市大 太郎 MOBCA000
イ子ダイ サクラ 市大 桜

学籍番号が決定していない場合は記入不要です。
宛先不明による郵便物の返却が増えています。マンション名、室番号等を記入してください。
社会人学生の保護者名は記入不要です。現住所と帰省先が異なる場合は「学生住所・帰省先住所」の両方に記入してください。

卒業予定年を記入してください。
編入生は編入学年を記入してください。
はじめて学生会員になる方は「新規入会」に印をつけてください。
進学・編入等で再度学生会員になる方は「会員継続」に印をつけてください。
支払方法の希望を選んで印をつけてください。「分納・猶予」の方は後日、書類を郵送いたします。

●平成20年度 大学院新入生用

02 大阪 払込取扱票 通常払込料金 加入者負担 009504 296924 20000

大阪市立大学 学友会

2008年 4月 558-8585 TEL. 000-1234-5678
2010年 3月 大阪 大阪市住吉区杉本3-3-138
経営学 大阪市立大学 高原記念館 1階南側

修士 博士 新規入会
分納 猶予 大阪市立大学 高原記念館 1階南側

イ子ダイ サロウ 市大 太郎 MOBCA000
イ子ダイ サクラ 市大 桜

学籍番号が決定していない場合は記入不要です。
宛先不明による郵便物の返却が増えています。マンション名、室番号等を記入してください。
社会人学生の保護者名は記入不要です。現住所と帰省先が異なる場合は「学生住所・帰省先住所」の両方に記入してください。

終了予定年を記入してください。
医学研究科の方は医・修士、医・博士のいずれかに印をつけてください。
はじめて学生会員になる方は「新規入会」に印をつけてください。
進学・編入等で再度学生会員になる方は「会員継続」に印をつけてください。
支払方法の希望を選んで印をつけてください。「分納・猶予」の方は後日、書類を郵送いたします。

●一括納入

一括納入の方は、振込用紙の支払方法欄の「一括」に印をつけ、[学友会費一覧と内訳(P19)]の表1、表2の記載内容に従って所定の会費金額を納めてください。

会費は一括納入が原則ですが、経済的な理由により、やむを得ず一括納入が困難な場合は、以下の2つの方法を用意しております。

① 分割納入

●経済的理由により会費の一括納入が難しい場合は以下の要領で一定期間内に分割で納入してください。

- Step 1. 振込用紙の支払方法欄の「分納」に印をつけ、初回分として2万円を納めてください。
- Step 2. その後、学友会からお送りする必要な手続き書類を提出していただき、残金を数回に分けて各回2万円を本年の12月末までに納めてください。

② 支払猶予

●経済的理由により在学期間中に会費完納が不可能な場合は以下の要領で卒業後に完納してください。

- Step 1. 振込用紙の支払方法欄の「猶予」に印をつけ、初回分として2万円を納めてください。
- Step 2. その後、学友会からお送りする必要な手続き書類を提出していただきます。
- Step 3. その後、支払猶予の審査が行われます。承認された場合は、学友会から初回分の納入金2万円を返還します。在学期間中の会費納入は全額免除となります。
- Step 4. 学部卒業後または大学院修了後、1年以内に所定額を完納してください。

●●●個人情報の取り扱いについて●●●

【基本方針】

大阪市立大学学友会(以下、当会)では、利用者の個人情報(氏名、住所等により特定の個人を識別できる情報)の収集・利用・管理について適正な取り扱いを行い、安心してサービス等をご利用していただけるよう努めます。

【個人情報とは】

個人情報とは、住所、氏名、電子メールアドレスなど、それ単体もしくは他の情報と照らし合わせることで、特定の個人を識別できる情報を指します。

【個人情報を収集する目的と利用範囲】

当会への会員登録、ご質問、アンケートに対するご回答など、事務的な処理に伴うものなどです。ご提供を受けるにあたっては、個人情報を取り扱う事務の目的を明記します。

【個人情報の利用目的】

- ・学友会関連事業(学友会事業、育桜・保護者交流事業、同窓会事業)の実施
- ・当会のイベント、サービス、アンケート協力のご案内
- ・お問い合わせなどへの回答
- ・ご登録またはお申し込みいただいたサービスなどの確認、提供
- ・アンケート回答等の分析・活用
- ・個人を識別することができない形に処理し、今後の支援事業やサービス等に活用するほか、当会のウェブサイトやパンフレット等に掲載するため

【個人情報を開示する場合】

ご提供いただいた個人情報を開示する場合は、あらかじめご本人の同意を得たものを除き、統計的に処理し、個人が特定できないデータとして開示します。また、業務を外部の業者に委託する場合や、法令に基づく場合を除き、ご本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供しません。

【個人情報の管理について】

提供していただいた個人情報は、管理者の下、厳重に管理し、漏えい、滅失及びき損の防止に適切な対策を講じます。また、保有する必要がなくなった個人情報は確実に、かつ、速やかに廃棄または消去します。

Q1 全員加入ですか？

A1 全ての学生の皆様に入会して頂くようお願いしております。
学友会は学部学生・大学院学生の勉学と研究活動を支援するためにつくられた組織です。強制入会ではありませんが、全員入会が望ましく、また全員が入会できるシステムになっています。

Q2 会費の支払い方法について教えてください。

A2 [一括納入]、[分割納入]、[支払猶予]のパターンがあります。
会費は[学友会費一覧(P19)]をご参照ください。
郵便払込用紙への記入方法は[郵便払込用紙への記入方法(P20)]をご参照ください。
分割納入・支払猶予については[会費の納入方法について(P21)]をご参照ください。

Q3 会費はいつまでに支払えばいいのですか？

A3 本年3月31日までにお支払いいただくと、**早期入会特典の対象となります。**
特に期限は設けておりませんが、いつ・どの時点での入会でも会費に変わりはありません。このことから、早期入会特典付与の対象となるよう本年3月31日までのご入会をお勧めしております。
分割納入・支払猶予を選択される場合も、本年3月31日までに初回分を納めていただくことにより、特典付与の対象となります。

Q4 大学院へ進学したら、会員区分はどうなりますか？

A4 進学された方は会員区分が変わるため、**会費の追加納入が必要です。**
学部または大学院前期博士課程等から、大阪市立大学大学院へ進学された方は会員区分が変わるため、会費の追加納入が必要です。納入額は[学友会費一覧(P19)]をご覧ください。

Q5 育桜事業とは？

A5 『育桜会』との統合により、引き継いだ支援事業の名称です。
平成20年4月から、教育後援会『育桜会』が学友会に統合されたことにより、育桜会が行ってきた学生のクラブ・サークル活動助成、保護者の交流支援等の活動を『育桜事業』として引き継いだ支援事業の名称です。

Q6 同窓会費が含まれているのですか？

A6 各学部等同窓会の会費が含まれています。
入学時に納めていただいた学友会費には、各学部等同窓会の会費が含まれています。
在学中および卒業後の同窓会費については各学部等同窓会によって取り扱いが異なりますので、[同窓会について(P15)]に記載のそれぞれの同窓会までお尋ねください。

Q7 学友会に入会したら、大学の学生支援課が薦める学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)に加入しなくてもよいのですか？

A7 学友会に入会された方は、大学の学生支援課が薦める傷害保険に**加入申込および保険料支払いの必要はありません。**
入学時に学友会へ入会された場合は、「学研災」の加入手続きを学友会が代行し、保険料を負担します。
学研災傷害保険のほかに「付帯賠償責任保険」があります。「付帯賠償責任保険」については、ご入学の学部、研究科が実習時の事故に備えて加入を指導している場合のみ学友会が負担します。
医学部看護学科、医学部医学科5回生時から2年間、生活科学部、生活科学研究科臨床心理専攻、法学研究科法曹養成専攻がそれに該当します。

Q8 学友会の組織や運営はどうなっていますか？

A8 学友会の組織と運営は下の図表に示すとおりです。
詳しくは[大阪市立大学学友会会則(P24)]に記載の会則をご参照ください。

大阪市立大学学友会組織図

評議員会構成(役員・評議員)

名譽会長	公立大学法人大阪市立大学 理事長・学長
会長	高原慶一朗
相談役・顧問	前、元学長など・法律顧問
副会長	副学長、同窓生等から若干名
理事	大学の部局長メンバー、および同窓会、 大阪市立大学支援組織の役員等から
代表幹事	会則に沿って構成
常任幹事	
幹事	
監事	会務および会計監査
評議員	会則付則に定める

承認 会長の選出、副会長、理事、代表幹事、常任幹事、幹事、監事など役員承認、会務の重要事項の議決(評議員に議決権)

審議事項 会長の選出、副会長、理事、代表幹事、常任幹事、幹事、監事など役員承認、会務の重要事項の議決(評議員に議決権)

会員構成

- (1)大阪市立大学および同大学院の在学学生
- (2)在学生の保護者
- (3)大阪市立大学(前身を含む)の卒業生および同大学院修了生
- (4)教職員及び教職員であった方
- (5)同大学院博士学位取得者(論文)
- (6)趣旨に賛同する個人・団体

【名称】

第1条 本会は、大阪市立大学学友会と称する。

【目的】

第2条 本会は、次に掲げる目的を達成しようとするものである。

- (1) 全学的な見地から、大阪市立大学とそのすべての構成員(大阪市立大学の前身の卒業生及び大阪市立大学の学部卒業生、大学院修了生、博士学位取得者、学部及び大学院の在学学生及びその保護者、並びに教職員及びその退職者)の間及び構成員相互の連帯と絆をいっそう強固なものとし、大阪市立大学コミュニティーを形成すること。
- (2) 大阪市立大学の発展に貢献するとともに、本会の会員相互の親睦を深め、会員のより豊かな人生設計に寄与すること。

【事業】

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次に掲げる事業を行う。

- (1) 大学への支援、大学との連携・協力
 - 一 教育・研究の活性化のための支援事業
 - 二 大阪市立大学コミュニティーの形成に関わる活動
 - 三 大学の地域・社会貢献活動への協力
 - 四 大学の国際交流活動への支援
- (2) 会員へのサービス
 - 一 会員の諸組織及び関連活動との連携
 - 二 会員に資するサービス及び情報の提供
 - 三 人的交流の場の形成と運営
- (3) その他本会の目的に沿った事業活動

【本会の会員】

第4条 本会の会員は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 学生会員
 - (2) 保護者会員
 - (3) 同窓生会員
 - (4) 支援会員
 - (5) 賛助会員
- 2 学生会員とは、大阪市立大学の学部または大学院の在学学生である会員をいう。ただし、在学期間1年未満で退学する学生会員は、本会則の付則に定める退会手続を行わない限り、自動的に会員資格を失うものとする。
- 3 保護者会員とは、学生会員の保護者である会員をいう。保護者会員は、その子弟の卒業後は自動的に会員資格を失うものとする。ただし、その希望により本会則の付則に定める会員資格継続手続を行うことによって引き続き5項に定める支援会員となることができる。
- 4 同窓生会員とは、大阪市立大学もしくはその前身の卒業生、大学院の修了生及び在学期間1年以上の中途退学者である会員をいう。
- 5 支援会員とは、大阪市立大学の教職員もしくはその退職者である会員、博士学位取得者、及び卒業生の保護者など、本条第1項(1)ないし(3)及び(5)の会員以外の会員をいう。
- 6 賛助会員とは、本会の趣旨に賛同する個人及び団体で会長が特に賛助会員として認められた者をいう。

【評議員】

第10条 本会に評議員をおく。

- 2 評議員の任期は1期とし、再任を妨げない。この場合、1期とは第12条1項に定める定例評議員会での選出時から次々回の定例評議員会終了までの期間をいう。ただし、則として3期を超えることができないものとする。欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 評議員の選出に関する事項については、本会則の付に定める。
- 4 評議員が第6条に定める本会の役員いずれかに選出された場合には、評議員を退任しなければならない。

【評議員会】

第11条 会長は、すべての役員及び評議員で構成され、本会の最高議決機関となる評議員会を組織する。

2 評議員会は、以下に掲げる事項を審議し、これを議決または承認する。

- (1) 事業計画及び事業報告
- (2) 予算及び決算
- (3) 会員の資格に関する事項
- (4) 会則の改廃に関する事項
- (5) 会長及びその他の役員の選出に関する事項
- (6) 評議員の選出に関する事項
- (7) その他会長が承認を求める事項

3 評議員会は、第2項に掲げる事項を除き役員会が決定したその他の事項について役員会からの報告を受けるものとする。

4 評議員会の議決は、評議員である出席者の過半数をもって行う。役員は議決には加わらないものとする。

5 評議員会の議長は、当該会期ごとに評議員の中から選出するものとする。

【評議員会の招集】

第12条 定例評議員会は、各会計年度の終了後3ヶ月以内に開催する。

- 2 評議員会は、会長の招集によりこれを少なくとも年1回開催する。
- 3 評議員会はまた、評議員総数の4分の1以上の評議員が署名により開催を要求する場合には、会長の招集により1ヶ月以内にこれを開催する。
- 4 評議員会は、付則に定める評議員総数の5分の1以上の評議員の出席がなければ議決することができない。ただし、委任状を持って出席とみなすことができる。

【会計】

第13条 本会の活動に伴う経費は、会員の納付する会費及び本会への寄付金をもって充てる。

2 本会の会計年度期間は、4月1日より翌年3月31日とする。

【事務局】

第14条 本会の事務局を大阪市立大学高原記念館内に設置する。ただし、別に事業活動の拠点として適当な場所に事務所を設けることができる。

2 事務局は、事務局長1名及び事務局員若干名によって構成する。

【会則の改廃】

第15条 本会の会則の改廃は、役員会の提案に基づき、評議員会の議決によってこれを行う。

平成18年6月17日改定
平成19年11月23日再改定

● 大阪市立大学学友会の理念

大阪市立大学学友会は、市大で学ぶ学生と保護者、卒業生、教職員などの大学関係者が一体となって連携し支援する、全学窓を統合したコミュニティとして、平成17年4月に発足しました。以来、大阪市立大学の教育や研究活動に対して支援事業を実施しています。

より豊かな人生設計とキャンパスライフのお手伝い

学生の皆様により豊かな人生設計を行っていただけるよう、就職のための情報提供だけにとどまらず、一生を通じたライフデザインを念頭に置いたセミナーの開催など、「キャリアデザイン・就職支援事業」として多岐にわたる講座を提供しています。また、総合的な人間力を高めるクラブ・サークル活動への支援を行います。

良質な教育・研究環境づくりを支援

各学部・研究科が行う教育研究活動に助成を行うとともに、学生に対して「教育研究災害傷害保険」等の加入費用を負担し、国内外で開催される学会、研究会や国際会議等で研究成果を発表するのに必要な諸費用を補助します。就学維持が困難になった学生には、正規の就学援助制度を受けるまでの間、学費等の緊急支援を行います。

国際的な視野をもつ人材の育成

大阪市立大学と国際交流協定を結んでいる外国の大学との交流および、留学生との交流の場を設けることにより相互理解と友好を深め、国際平和の形成に貢献する人材の育成を支援しています。

● 早期入会特典について

3月中入会特典 (実施期間: 2008年3月15日~31日)

期間中の入会で

市大生協で利用可能な1,000円分の生協利用券をプレゼント
学研災保険が、4月1日から有効

● 学術情報総合センター見学会のお知らせ

学内見学会実施 見学場所: 学術情報総合センター

日時: 平成20年3月22日(土)、29日(土) 14:00 開始予定

参加: 《生協・学友会主催》新入生説明会にて当日受付

《生協・学友会主催》新入生説明会の昼食終了後、土曜日限定で実施します。
学生・保護者の方もぜひお越しください。

充実した大学生活を 学友会がしっかりサポート



生協主催 学友会 新生説明会

日程 **3月16日(日) 22日(土)**
23日(日) 29日(土)
30日(日) ※内容は5日間同じです。

日程 **10:00～13:00** (予定)

場所：杉本キャンパス全学共通教育棟(予定)

3月16日の会場は生協旧教養食堂になります。

大学生活を始めるにあたって、新入生や保護者の方も、さまざまな不安をお持ちのことと思います。夢と期待を持って大学生活の第一歩を踏み出せるよう、皆様の不安を解消するための説明会を生協と共催にて実施します。保護者の方もぜひお越しください。

昨年の生協実施新入生保護者アンケートで、保護者の方の不安としてもっとも多く挙げられていた4つのテーマを切り口に、市大の先輩学生や大学教員、生協職員、学友会担当者がお話いたします。

大学の講義について 就職・キャリアアップについて
市大生のライフスタイルについて 食生活について
説明会終了後、生協実施にて生協食堂で昼食を無料でご用意しています

昼食後、学内見学会を行います。(土曜日限定)
詳細は裏面をご参照ください。

充実した大学生活を学友会がしっかりサポート

大阪市立大学 学友会

〒558・8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学 高原記念館内
TEL 06-6605-3420 FAX 06-6605-3423 URL <http://www.osaka-cu.com/>

発行：2008年3月

キャリアデザイン・就活サポート

1回生からキャリアデザインのお手伝い
大学との連携で一段アップの就職支援

クラブ・サークル活動支援と優秀者顕彰

がんばるクラブ・サークルに活動費を補助
優秀な学業成績・クラブ活動成績を修めた学生を顕彰

学研災傷害保険 自動加入

安心な学生生活に保険加入は必須
面倒な手続きなくお得な学研災傷害保険(団体)に自動加入

保護者交流支援と同窓会加入

保護者参加の各種交流イベント開催
学部同窓会に自動加入

短期留学と学会発表支援

短期留学と学会への参加・発表の旅費等を補助
国際交流を通じてハイレベルな学生・人材の育成

3月中の入会で特典をご用意しています 詳しくは裏面をご覧ください

大阪市立大学学友会(OCUA)は、学生、保護者、卒業生と教職員等が一体となって連携し、絆を結び、より豊かで快適な教育・研究環境づくりをサポートする大学支援組織です。

大阪市立大学 学友会
<http://www.osaka-cu.com/>